

第2回須賀川市教育委員会 会議

- ・令和8年2月16日（月曜日）
- ・市役所庁舎3階 市政経営会議室

議事日程第1号

令和8年2月16日（月曜日）午後3時00分 開議

- 日程第1 会期の決定
- 日程第2 教育長報告
- 日程第3 報告第2号 公益財団法人ふくしま科学振興協会の令和8年度事業計画及び収支予算について
- 日程第4 報告第3号 公益財団法人須賀川市スポーツ振興協会の令和8年度事業計画及び収支予算について
- 日程第5 報告第4号 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第7号）
- 日程第6 議案第6号 ふくしま森の科学体験センターの指定管理者の指定について
- 日程第7 議案第7号 円谷幸吉メモリアルアリーナ等の指定管理者の指定について
- 日程第8 議案第8号 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第8号）
- 日程第9 議案第9号 令和8年度須賀川市一般会計予算

出席者（5人）

教育長	永瀬功一
1 番委員	佐浦雅明
2 番委員	須田由利子
3 番委員	渡辺由美子
4 番委員	海村真治

説明のため出席した者

教育部長	松宮崇文
市民協働推進部長	須田勝浩
教育総務課長	五十嵐敏之
学校教育課長	武田純
こども課長	鈴木賢司
生涯学習スポーツ課長	丸山正名

事務局職員出席者

教育総務課課長補佐	羽生規子
教育総務課主任主査兼総務係長	木村理香

- 教育長(永瀬功一)第2回須賀川市教育委員会会議の開会を宣言し、議事に入る。
(午後3時00分 開会)

日程第1 会期の決定

- 教育長(永瀬功一)会期を提案し、本日1日と決定する。

日程第2 教育長報告

- 教育長(永瀬功一)
それでは、私の方から1点報告させていただきます。

1 令和8年度県立高等学校入学者選抜について

2月となり、各中学校・義務教育学校での進路指導も佳境に入ってまいりました。本日は、令和8年度県立高等学校入学者選抜に係る日程及び志願状況について報告いたします。

まず、県立高校前期選抜であります、2月6日(金)に出願受付完了、13日(金)には出願先変更が完了し、来月3月4日(水)に学力検査が行われます。面接を実施する高校では、3月4日の学力検査後、及び5日(木)・6日(金)に日時指定で行われます。合格発表は、3月16日(月)正午の予定です。

また、後期選抜の日程については、記載のとおりとなります。

なお、今年度も、感染症等により受検日に受検できない状況となった生徒について、別日を設けることとし、受検機会を確保する措置が予定されております。

あわせて令和8年2月13日現在の志願状況、中学校・義務教育学校別の志願状況を掲載しましたのでご覧ください。

- 教育長(永瀬功一) 日程第2 教育長報告については了承願います。
- 教育長(永瀬功一) 日程第3 報告第2号 公益財団法人ふくしま科学振興協会の令和8年度事業計画及び収支予算について から、日程第9 議案第9号 令和8年度須賀川市一般会計予算 を議題とする。
報告第2号から議案第9号までは、市議会への提出案件等であることから、須賀川市教育委員会会議規則第18条第1項の規定により秘密会として審議することを提案し、秘密会とすることを決定する。

(事務局で入口を封鎖する。)

日程第3 報告第2号 公益財団法人ふくしま科学振興協会の令和8年度事業計画及び収支予算について

- 教育長（永瀬功一）日程第3 報告第2号 公益財団法人ふくしま科学振興協会の令和8年度事業計画及び収支予算について を議題とし、事務局の説明を求める。
- 市民協働推進部長（須田勝浩）議案に基づき説明する。
- 4番委員（海村真治）令和7年度現在までの集客人数と、令和8年度予算で入館料が上がっているが、集客目標数などがあればお聞きしたい。
- 生涯学習スポーツ課長（丸山正名）10月末現在のムシテックの入館者数は、48,000人程度であり、前年度トータルで69,000人の入館者がいるので、概ねそれ同等の入館者数がある状況である。来年度の目標については、現在収支ベースで計上したとおり、入館料収入が1,550万円で計上しているの、そういったところを目標に入館者を多く呼び込めるような事業展開をしていく考えである。
- 市民協働推進部長（須田勝浩）次年度の来館見込みについては、今回4月から入館料の増額を予定しており、増額によって若干数が減収になるのではないかと見込んでいる部分もある。ただ、今年度や昨年度は徐々にコロナ禍前の入館者数になってきているので、基本的には今年度同等くらいの来館者数があるのではないかと見込んでいる。入館料の今回値上げに伴う増収ということで600万円を見込んでいる。
- 3番委員（渡辺由美子）目標が前年度と今年度ほぼ同じくらいの入館者数ということ、学校の子どもたちが行くもの以外の人数で考えているのか、それともその人数も含むのか。学校で行く子どもたちを除いた入館者数を言っているのか。
- 市民協働推進部長（須田勝浩）来館者数については、先程も申し上げたが、コロナ禍前に戻りつつあり増加傾向にある。学校利用については、これまで学校での利用は無償であったが、4月以降は市外の学校については入館料をいただくことになる予定である。今までは市内市外に関わらず全て無償にしていたが、昨今の市の行財政改革の取り組みもあり、市の税金で運営している以上市外の学校利用については、学校の利用であったとしても一定の負担をしていただくことを考えており、その部分も含めて今回増収の部分を見込んでいるところである。来館者数自体は学校

も含めて、コロナ禍前の状況に戻りつつある状況となっている。今回市外の学校に一定の負担を求める形であるが、学校などに聞いてみたところ、一定の負担についてはやむを得ないということで、今までと同様利用したいとの意向があるといったことは確認している。

- 3 番委員（渡辺由美子）その子どもたちの数も入っての集客数でいいのか。
- 市民協働推進部長（須田勝浩）そうである。
- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）異議なしと認め、報告第 2 号については、原案のとおり了承する。

日程第 4 報告第 3 号 公益財団法人須賀川市スポーツ振興協会の令和 8 年度事業計画及び収支予算について

- 教育長（永瀬功一）日程第 4 報告第 3 号 公益財団法人須賀川市スポーツ振興協会の令和 8 年度事業計画 及び収支予算について を議題とし、事務局の説明を求める。
- 市民協働推進部長（須田勝浩）議案に基づき説明する。
- 1 番委員（佐浦雅明）意見として、円谷マラソンに例年君原選手を招待されていると思うが、今年ボランティアスタッフとして参加させてもらったが、つむらや食堂の交差点のところでコース誘導をしていた際に、そこはほぼ全部のコースの選手が通過するが、ゼッケンを付けた君原選手が通っても誰も気づかないし誰も応援しない。君原選手を呼ぶメリットは大変申し訳ないがないのではないかと感じた。それで、近くのスタッフの方とちょっと話をしたが、君原選手が来たがっているんですよねという話で、なんとなくスタッフの中にも、もう呼ばなくてもいいのではないかと、でもこれまで貢献してくれたから君原さんが来たがっているからしょうがないみたいな感じで続けているのであれば、それは違うのではないかと思います。私はその予算を別なほうに回していただきたいと思います。九州から呼んでいるとすればかなりの金額になると思う。予算が厳しい現状の中でどうなのかなと率直な意見として感じている。

- 市民協働推進部長（須田勝浩）貴重なご意見ありがとうございます。円谷幸吉メモリアルマラソンですが、円谷幸吉選手を顕彰する大会として40回以上を数えている事業である。たしかに年数と共にそういった意見もあるのは私共も承知しているが、見方を変えると運営側のほうとして、君原選手をしっかりと沿道の方とか参加者の方々に主催者側として紹介をする、沿道で応援する方にもPRするというような取り組みも逆に必要なのかなと考えている。君原選手もご高齢なので、いつまで参加できるのかということも当然あるかと思うが、幸吉選手を顕彰する大会としては、君原選手のそういった意向も尊重していきたいと考えているが、詳細については実行委員会で決める形になるため、実行委員会にも只今のご意見についてはお伝えしたうえで、今後どうしていくかについては別途検討していきたいと考えている。一方では、君原選手が参加するのにPRが足りないのではないかというご意見もいただいているので、その部分についても実行委員会の中でしっかり議論していきたいと考えている。
- 4番委員（海村真治）いわせ悠久の里に指定管理が入るということだが、管理事務所はどこにおくのか。
- 生涯学習スポーツ課長（丸山正名）今のところ調整しているのは、温泉施設がある保健センターに事務所があるので、その同じフロアに事務局を配置することを考えている。
- 4番委員（海村真治）今までは、いわせグリーン球場を借りるときは、温泉の中に鍵を借りに行き、自分で開けて最後閉めてまた温泉に返しに行くということだったが、4月からは鍵の開け閉めは管理人がやってくれるのか。それとも今まで通りになるのか。
- 生涯学習スポーツ課長（丸山正名）鍵の貸し借りについては、今までと変わらない方向で現在調整しているが、管理運営方法等について須賀川市スポーツ振興協会と協議しながら対応していきたいと考えている。
- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）異議なしと認め、報告第3号については、原案のとおり了承する。

日程第5 報告第4号 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第7号）

- 教育長（永瀬功一）日程第5 報告第4号 須令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第7号） を議題とし、事務局の説明を求める。
- 教育部長（松宮崇文）議案に基づき説明する。
- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）異議なしと認め、報告第4号については、原案のとおり了承する。

日程第6 議案第6号 ふくしま森の科学体験センターの指定管理者の指定について

日程第7 議案第7号 円谷幸吉メモリアルアリーナ等の指定管理者の指定について

- 日程第6 議案第6号 ふくしま森の科学体験センターの指定管理者の指定について 及び 日程第7 議案第7号 円谷幸吉メモリアルアリーナ等の指定管理者の指定について を議題とし、事務局の説明を求める。
- 市民協働推進部長（須田勝浩）議案に基づき説明する。
- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）ないものと認め、質疑を終結する。議案第6号及び議案第7号について原案のとおり可決することの異議を諮る。
（「異議なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）異議なしと認め、議案第6号及び議案第7号については、原案のとおり可決する。

日程第8 議案第8号 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第8号）

- 教育長（永瀬功一）日程第8 議案第8号 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第8号）を議題とし、事務局の説明を求める。
- 教育部長（松宮崇文）議案に基づき説明する。
- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
- 1番委員（佐浦雅明）歳出の補正額の△印は残額が出たという理解で良いか。
- 教育部長（松宮崇文）そのとおりである。事業費確定に伴う減額ということである。
- 1番委員（佐浦雅明）かなりの金額の残額がでているが、これはどういうことか。
- 教育部長（松宮崇文）執行残ということで、繰越金になる。
- 4番委員（海村真治）予算とは関係ないが、長沼学校給食センターの解体した跡地の活用は決まっているのか。
- 教育部長（松宮崇文）まだ利用は決まっていないが、建物自体地震等でかなり被害を受けており、危険等も伴うということで早めに解体させていただき今更地になっている。今後の利活用については、市の財産を所管する行政管理課と、地域の方の意見なども参考にしながら検討していきたいと考えている。
- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）ないものと認め、質疑を終結する。議案第8号について原案のとおり可決することの異議を諮る。
（「異議なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）異議なしと認め、議案第8号については、原案のとおり可決する。

日程第9 議案第9号 令和8年度須賀川市一般会計予算

- 教育長（永瀬功一）日程第9 議案第9号 令和8年度須賀川市一般会計予算 を議題とし、事務局の説明を求める。
- 教育部長（松宮崇文）議案に基づき説明する。
- 1番委員（佐浦雅明）17ページに鯉のぼり掲揚事業の予算があるが、鯉のぼり掲揚はやらないのではなかったのか。
- 生涯学習スポーツ課長（丸山正名）従来の釈迦堂川への掲揚の方法では行いませんが、違う形で翠ヶ丘公園の芝生の公園などに、ポールを建てるのではなく地面に近いところに鯉のぼり等を設置しながら、代替で対応したいと考えている。また、子どもたちが色を染めた鯉のぼりを掲揚するような計画で事業を進める予定でいる。
- 4番委員（海村真治）3点確認したい。1点目は、4ページの(16) いじめ不登校対策事業では、主にどんなことをやるのか教えてほしい。2点目は、8ページ一番下の(6) 小学校鼓笛パレード振興事業は、子どもの数が減っていて低学年の参加が楽器を背負ったり弾きながら歩いたり、また天気の問題で暑かったり急遽雨が降ったりと、天候管理も大変なのかなと思うが、これはずっと続けてやるものなのか。その辺を検討したほうがいいのではないかと思います。特に、遠くからくる子どもたちは楽器を運ぶのも大変であり、平日なので移動も大変であると思うが、その辺も含めてどう考えているのかお聞きしたい。

最後に3点目として、この予算の中に幼稚園管理費はあるが認定こども園などの予算はないのかお聞きしたい。
- 学校教育課長（武田純）いじめ不登校対策事業について、785万7千円あがっているが、QU心理検査業務委託料ということで、子どもたちにアンケートをしてこの学級で満足しているかとかいじめられていないかなどを調査することである。この調査については年2回行い、子どもたちが現在の学級に満足しているか、また、不安を覚えていないかなど、そういったことを把握しながら指導につなげていく事業である。

またその他、状況によっては法律家にこちらはいじめにあたるかどうか、そういった相談も今しているような状況である。今後そういったことが増えることもあるため、このような予算を確保させていただいている。

続いて、鼓笛パレードに関しては、ご指摘のとおり天候が不順であったり、子どもの数も少なくなっている部分もあるが、次年度においては実施の方向で進んでい

る。距離のほうもコロナ後に1.7kmのとん珍をすぎたところまでやっていたものを、とり峰の交差点までと距離を短くしたこと、楽器類については、保護者さんに補助金を出させていただき、約1万5千円くらいであるが各学校が持ち出しにならないようにしたこと、また、暑さ対策については、こちらはよく考えながら実施をしていきたいと考えている。今年度は、あまりにも暑すぎて熱中症の恐れもあったので、一日ずらしたが、ちょうどその時間帯だけ雨が降ってきたということもあり、やはりそういったことも含めて、少し時間を遅らせて実施するなど、柔軟な対応を目指してやっていきたいと考えている。

そして、今おっしゃられたように、今後の鼓笛パレードの実施、令和9年度以降についてはやはり議論が必要かと思う。いろんな声を集めながら実施に向けて、もしくはここで終わりということもあるかと思うが、広く意見をいただきながら検討していきたいと考えている。

- 教育部長（松宮崇文）こども園と保育所については民生費になる。今回教育費だけを掲載させていただき、民生費については議会の議決後に、今後の教育委員会会議の中で改めてご報告させていただくことになるので、ご了承ください。
- 3番委員（渡辺由美子）2ページの学力向上推進事業と特別支援教育推進事業の予算が高額で、特に特別支援は力を入れていることが伺えるが、具体的な事業の内容について昨年度と違う点もあれば併せて教えていただきたい。
- 学校教育課長（武田純）学力向上推進事業については、大きくは変わっていない。逆に少し減額となった。今まで外部指導者を年に2回としていたが、それを予算的な部分や各学校も今の授業研究に慣れてきたということで、1.5回程度にして学校から年2回やりたいということがあれば、それでも良いということにしたり、あと1回謝礼として4万円払っているが、この謝礼を1回4万円ではなく、2万円ずつを2回としたりして、学力向上が続くようにしている。次に、二つ目の特別支援教育推進事業については、大きな事業としてここに記載している医療的ケア児訪問看護支援事業事務委託料とあるが、具体的にどんなことかという、導尿が必要な子どもたちの支援を看護師さんに依頼している。このお子さんが来年2名増える。その他、血糖コントロールをしなければならないお子さんも1名いて、計3名の対応を特別支援としている。その子供たちの医療的ケアをするための予算を取らせていただいた。多様な学び、そしていろんな子どもたちが、可能な限り普通学級で対応できるのであれば、我々もできるだけ支援していきたいということで特別支援教育推進事業の予算を大きく取らせていただいた。

- 教育長（永瀬功一）質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）ないものと認め、質疑を終結する。議案第9号について原案のとおり可決することの異議を諮る。
（「異議なし」との声あり）
- 教育長（永瀬功一）異議なしと認め、議案第9号については、原案のとおり可決する。

以上により、本日の日程を終了し、第2回須賀川市教育委員会会議の閉会を宣言する。

（午後4時7分 閉会）

(令 和 8 年 第 2 回 分)

●閉会後の意見交換事項（午後4時41分 終了）

- 1 市内学校の感染症罹患状況【令和8年1月15日から2月14日】について
【武田学校教育課長説明】
- 2 市内学校における「通知票2期制」の導入状況について
【武田学校教育課長説明】
- 3 福島県教育委員会主催：令和7年度ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業
「ふくしまっ子元気大賞」「ふくしまっ子体力向上優秀校」受賞一覧について
【武田学校教育課長説明】
- 4 福島県教育委員会主催：令和7年度ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業
「みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト 長なわとび」入賞校について
【武田学校教育課長説明】
- 5 就学援助費について
【武田学校教育課長説明】
- 6 生徒指導事案について
【武田学校教育課長説明】
- 7 第1回長沼地域義務教育学校検討委員会について
【武田学校教育課長説明】